

第175号

瓦版 えくれしあ

～集いの場～

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞



目次

1. 最近の相談事例から ～ 年金・健康保険等
2. 大竹市玖波の日本語教室
3. 新聞記事等から
日本語学校急増 5年で200校以上新設 背景に人手不足か
ベトナム人技能実習生の理想&現実のFBから「クソな監理団体(例)」
4. Drifting too far - 44 沢野忠庵と岡本三右衛門
5. Drifting too far - 45 入院生活から-7
6. ケラメイコス ～ 大樋焼の飴釉茶碗
7. 本の紹介 ブラック職場—過ちはなぜ繰り返されるのか
縄文の思想
8. 今月の言葉

最近の相談事例から ～ 年金・健康保険等

まだサラリーマンで健康保険の仕事を担当していたころ医療の内容が妥当かどうか点検する業務でレセプト(診療報酬明細書)をみていると突然1カ月200万円ぐらいのレセプトが2~3か月続いたり、小さい子供が数月にわたり療養しある月突然転帰欄に「死亡」と記載されたりしているのをみて様々な思いに駆られていました。今年は自分がその当事者となり、初診から一応治療と判断されるまでに8か月間が必要でした。6か月ごとに届く医療費のお知らせを見ると最初の3か月間で800万円かかっていた。しかし自分で支払う部分は1か月44,400が上限でこれに食事代の費用が加算されて7万円程度の負担で済んでいました。当然これに対しても高額療養費の対象となると区役所から連絡があり手続きをしてきました。高額療養費は自己負担限度額の証明書を事前に提出しておけば直接窓口で支払う負担額はわずかな額で済みます。当然、医療費控除の確定申告も可能となります。この辺りのことはなかなか分かりにくいところですし外国人にとってはなおさら不安に駆られるところといえます。以前知り合いのフィリピン人が母国に帰って脳梗塞の手術をしたと聞いた時には高いお金を支払う必要がなかったのと思いました。

医療がらみの問題として先天性心疾患と帝王切開での出産がありました。いずれも大きな費用が掛かり不安に駆られることもあると言えます。しかし健康保険や年金制度等によって様々な救済措置が取られていますので簡単にまとめてみます。

1. 先天性疾患に関すること

相談があったのは病気の話ではなく親戚が日本に来るためのビザの話でしたが話しているうちに生まれつき心臓に穴が開いていると春先に病院で言われ、1年後に検査に来るように言われているという話が出てきました。その時よりは症状が進んだのか仕事が見つく週の数日は半日勤務に変更したとのことでした。ネットで調べると先天性心房中隔欠損症のようで「ほ

とんどの人は思春期ごろまで自覚症状はありませんが、30歳になるころまでに肺血管の血圧が高くなり、呼吸困難などの心不全症状、不整脈などの症状が出ます。合併症として心房細動、心不全、肺高血圧などがあります。肺高血圧が重症化すると手術ができなくなります。治療を行わない場合、40～50歳に到達できる割合は50%程度といわれています。」とありました。

手術をすれば問題なくなりますが、本人にとってはそこに行くまでには家庭の問題、金銭的な問題等考えなければならぬことが多々あります。そうした状況から真っ先に考えたのが障害年金でした。症状が障害認定基準を満たしている必要があるため医師の話しを聞く必要があります。該当すれば障害年金をもらって治療を行い、その間は生活保護の適用も考える。そうすると生活の目途も立つし、医療費は無料になります。しかしそれ以前の問題として手遅れにならないよう来年の健診時期を待たずにすぐ病院に行くことと、障害年金について年金事務所に話しを聞きに行くようにと話しました。お医者さんから手術の話は無かったとのことでしたがいささか疑問に思っています。それは母子家庭であり、入院が難しい状況があるためです。もし手術となれば都市部の大病院に限られ、その間、子供達をどうするかの問題があります。県北の人なので電話で話を数回しただけなので一度会って話をしなければと思っています

先天性疾患と障害年金について触れると、初診日が20歳前にある傷病については、20歳以降障害年金の支給基準に該当すれば保険料を支払っているいないに拘わらず障害年金の受給が可能となります。日本に住んでいる外国人であっても同様です。

2. 出産に関すること

(1) 出産で休業するとき

① 出産手当金

労働基準法では、出産前42日(多胎妊娠は98日)、出産後56日(医師の許可があれば42日経過後就労可能)は就業が禁止されていますが、産前については本人が希望しなければ休む必要はありません。しかし産後については42日間は絶対に働くことができない日であり、医師の許可があり本人にその意思があれば42日経過後は就業可能となります。当然この期間についての賃金を会社は支払う義務はありません。そのため健康保険では休業した期間について出産手当金として賃金の3分の2程度が支給されますが、国民健康保険に加入している人に対してはこの制度はありません。

② 育児休業

前項の育児休暇の期間を経過して子供を育てるために会社を休む場合は子供が2歳になるまで休業することが認められています。その期間については最初の180日までは賃金日額の67%が、それ以降は賃金日額の50%が雇用保険から支給されます。なお、この期間中の厚生年金保険料と健康保険料は免除されます。

(2) 出産費用

出産は病気ではないため健康保険では給付されず全額自己負担となります。そのため多額な費用を補うため健康保険では出産育児一時金として産科医療補償制度に加入している病院での出産は420,000円、未加入の病院では404,000円給付されます。これには妊娠後85日以上経過していることが条件となり、これを経過していれば死産でも給付されます。なお、出産費用を本人が病院に支払う代わりに保険者から病院に直接出産育児一時金を支払う制度もあります。

(3) 帝王切開の時

出産が帝王切開による場合には出産費用は健康保険から給付され、前項の出産育児一時金も併せて支給されることとなります。しかし帝王切開になると入院期間も長くなり医療費も大きな額になるはずですが。そうすると自己負担額が一定以上かかれば高額療養費が支給されること

になります。事前に保険者から「限度額適用認定証」をもらって病院に提出しておけば窓口での支払いが軽減されます。提出していない場合には後日高額療養費として請求することもできます。

出産を前にしてこうした知識が無いため会社を辞めたと言う話は時々耳にします。事前に相談があればと思いますが、個人的な知り合いか、私の知り合いに話しをして相談の連絡がある場合もありますが、それはたまたま運が良かっただけの話です。先天性疾患の人については、各教会に送付した英文の無料法律相談会のチラシか J-CaRM が配布したチラシを見て連絡して来たようでした。同様の問題が沢山発生していると思いますが、相談するところが無いことから不利益を被るのも、命を失ってしまうのも悲しい話かもしれませんが、お互い「死ぬまで元気」で頑張りましょう。

大竹市玖波の日本語教室

大竹市の玖波公民館で岩下さんが日本語教室を開かれています。インドネシア人の技能実習生数名ではじめた教室が、近隣に住むベトナム人技能実習生との関係づくりが進み、今月から多くのベトナム人女性が参加して国際色豊かな教室となりました。FB に掲載された写真と説明文そして岩下さんからの報告を掲載させていただきました。

ちなみに私の方も 16 日から来日 1 年のフィリピンから来た小学 6 年生との勉強を始めました。理科のテストがあると教科書を持ってきました。始めてみて、漢字が読めない、言葉の意味が分からないことに戸惑い、学校の授業がどれほど苦痛か、このままでは中学の授業には付いて行けないと頭の中では分かっていたことでしたが、直接対応して愕然としてしまいました。ほかにも同様の子供達が沢山いるはずでなんですよね・・・。



『日本語勉強会、ベトナムの女性たちが入っていちだんとにぎやかになりました。力不足の先生ですが、楽しい授業ができるようがんばります。ときおり飛び交う、インドネシア語とベトナム語を聞くのも、面白いです。いろんな言葉がある世界を体験できます。私もちょっとずつ皆さんの言葉と文化を学んでいきたいと思います。

寒い中、みんな集まってくれてありがとう！そして、これからもがんばりましょう。』

Facebook より 2017 年 12 月 17 日 22:15 ・

【玖波公民館より】

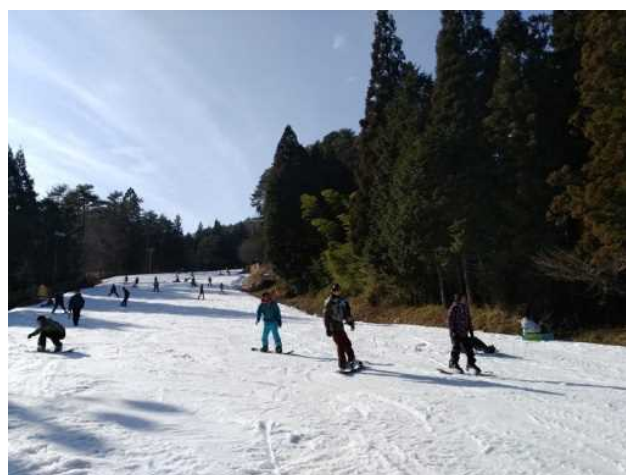
岩下です。皆様初めまして。現在、大竹市玖波付近には、インドネシア人、ベトナム人、フィリピン人、中国人の技能実習生が 30 名以上住まわれていることが分かりました。職種は、工場や機械、金属を扱う方と牡蠣打ちの仕事をしている方たちです。日本に来て、まだ半年未満の方もいれば、3 年の期限まであと少し、という方まで様々です。法改正により、5 年の延長も認められるようになりますが、「早く国に帰りたい」という率直な意見が多く、3 年という時間の重みを感じています。勤務の都合上、日曜日しか休みがない方もいて、現在は、日曜日に教室を開催しています。現在は、主に私（岩下）一人が、一回 10 名程度の実習生と一緒に勉強会を行っていますが、会への参加希望を伝えるメッセージがたくさん飛び込んできています。実習生同士の横のつながりが、少し見えてきました。というわけで、総勢何名になるかこれからすごく楽しみではあります。が、私一人では少々役不足でもあります。この場を借りて、ご賛同いただける有志を

募集いたします。一緒に、彼らの日本語学習を手伝ってくださる方、生活の相談に乗ってくださる方、岩下まで連絡ください。(iyasukojp@yahoo.co.jp) 異文化が融合するととても楽しい空間です。日本語力も様々ですが、日本語検定試験 3 級に合格する程度の力を持つ実習生が、率先して周りの人に日本語を教えてくれる素晴らしい姿も見ることができます。

私は、彼らと一緒に、日本の多文化共生の夢、そして、彼らが祖国に帰って立派に大成する夢を見ています。日本が彼らにとって少しでも居心地のいい空間になるよう、ちょっとだけ手を貸すことは、将来の日本の未来を支えていることになるのだという思いも持っています。

インドネシアでは体験できないスノーボードをぜひやろうということになって、年末日帰りで、広島「めがひらスキー場」に行ってきました。転んでは立ち上がり、周囲の上手な人を観察して習得しながら、1 時間もするとかっこよく滑っているではありませんか！若さあふれる彼らのパワーに触発された 1 日でした。

2017 年 12 月 30 日 インドネシア技能実習生の初滑り



新聞記事等から

日本語学校急増 5年で200校以上新設 背景に人手不足か

NHK NEWS WEB 2017年12月5日 19時39分

国際競争力を高めるためとして政府が外国人留学生を積極的に受け入れる計画を進める中、留学生の受け入れ先となる日本語学校も全国で急増しています。NHKが調べたところ、この5年間だけで200校以上の日本語学校が新設され、建設業や人材派遣業など異業種からの参入も相次いでいることがわかりました。専門家は「人手不足に悩む日本社会が留学生を労働力として求めていることが日本語学校急増の背景にあるのではないかと指摘しています。

政府は2020年までに、外国人留学生を30万人にまで増やす計画で、在留資格の要件を緩和するなどして留学生を積極的に受け入れています。

それに伴い留学生の受け入れ先となる日本語学校も全国で急増し、その数はことし過去最高の643校に上っています。

NHKが全国の日本語学校について詳しく調べたところ、この5年間だけで全体の3割にあたる206校が新設され、ことしに入ってから80校が相次いで設立されていたことがわかりました。

さらに5年間に新設された日本語学校のうち180校について聞き取り調査や登記簿などを調べ誰が経営しているのか詳しく分析したところ、学校法人が経営していたのは全体のおよそ4分の1以下にとどまった一方で、株式会社や有限会社が経営する学校が7割近くを占めていました。

日本語学校を経営する会社を業種別に見ますとおよそ半数が教育関係の業者だった一方で不動産業、人材派遣業、介護福祉業、建設業、観光業、産業廃棄物処理業など異業種からの参入も相次いでいることがわかりました。

介護事業などを行う会社が新設した日本語学校の校長は「人手不足で自分の会社でアルバイトをしてもらう留学生を集めるために日本語学校を設立した。地域の若者が少なくなっているので、留学生には将来の労働力としても期待している」と話しています。

また建設業者が新設した学校の担当者は、「日本語学校というビジネスに魅力を感じて開校した。本業とは別の収益源になっており今後さらに新たな学校を作ることも検討している」と話しています。

外国人留学生の問題に詳しい神戸大学の齊藤善久准教授は「人手不足に悩む日本社会が留学生を労働力として求めていることが日本語学校急増の背景にあるのではないか。労働現場にいる留学生は実情が見えづらくなっていて政策として留学生を受け入れる以上、国は状況の把握に努めるべきだ」と指摘しています。

日本企業で働く留学生 去年は21万人

政府は世界の優秀な人材を受け入れて国際競争力を高めるためとして、2020年までに外国人留学生を30万人にまで増やす計画で、留学生を積極的に受け入れています。

留学生は資格外活動として1週間に28時間以内であればアルバイトとして働くことが可能になっているため、日本の企業で働く留学生は年々増加し、去年はおよそ21万人と外国人労働者全体の5分の1を占めています。

中でも、働くベトナム人の留学生は急激に増えていて、この5年間で28倍のおよそ7万4500人に上っています。国別では中国を抜いて最も多くなっていて、今や人手不足の現場で欠かせない存在になっています。

違法な長時間労働で経営者摘発も

外国人留学生に違法な長時間労働をさせていたとして、日本語学校の経営者が摘発される事件も相次いでいます。

去年11月、栃木県足利市にある日本語学校の理事長がベトナム人留学生に週28時間を超える違法な長時間労働をさせたとして、警察に逮捕され有罪判決を受けました。

裁判では、理事長が別に経営していた人材派遣会社を通じて留学生にアルバイトをあっせんし、派遣先からの給料の4割ほどを手数料として受け取っていたことが明らかになりました。

また不正が発覚しないようにするため留学生の労働時間や給与を管理する帳簿も偽装し、労働時間を実際より少なく記載していたということです。

また去年1月には福岡県直方市の日本語学校の会長らが、ベトナム人留学生らに複数のアルバイト先を紹介し違法な長時間労働をさせていたとして逮捕され、有罪判決を受けました。

会長らは留学生のアルバイト先を一覧表にして管理し、アルバイト先を複数に分散させることで、1か所では週28時間を超えないようにしていたということです。

学費や労働力目当てのビジネスに

日本語学校で働くベトナム人の職員の男性がNHKの取材に応じ、「出稼ぎ目的の留学生を受け入れている日本語学校が増え、学費や労働力目当てのビジネスになっている」と証言しました。

男性によりますと、日本語学校に通うベトナム人留学生の多くは、借金するなどして現地の留

学あっせん業者に授業料や手数料などとして100万円を超える現金を支払っていて、複数のアルバイトを掛け持ちしているケースが多いということです。

週28時間の制限を超えて夜間にアルバイトをする留学生もいて、授業中に居眠りする学生も目立つということです。

職員の男性は「ベトナムでは、日本語学校に留学すれば来日するためのビザをいちばん簡単に取得できると考えられている。出稼ぎ目的の留学生をたくさん集めれば学費を稼ぐことができ、ビジネスになる。いちばん大切なのは学費を多く集めることだ」と話しています。

留学生として来日するためには学費の支払い能力などを証明する書類を提出し、入国管理局の審査を受ける必要がありますが、職員の男性は「書類のほとんどはねつ造で、ベトナムではお金を払えばどんな書類も偽造できる。ベトナムでは農業をしている人が多いが、年収200万や300万円など、稼ぐのが難しい数字が書かれている書類もよく見かける。自分が働いている日本語学校も書類が偽造されていることに気付いているが、学生がほしいので見て見ないふりをして」と話しています。



ベトナム人技能実習生の理想&現実

2017.12.27 フェイスブック

「クソな監理団体（例）」

本日、実際に聞いたクソな監理団体の事例です。...

※ 弊社ではなく、他の送り出し機関からの情報です。

- ・ 創業当時、顧客の獲得のため、半ば監理団体からの言いなりになる形で、失踪賠償の覚書を締結。内容は「失踪時に20万円/人」、「途中帰国時、実費として4万円/人」を支払うというもので、その帰国の航空券等についての取り決めはなかったようです。

※ 現在も未だに残るこの慣習ですが、以前はもっと多かったです。

- ・ 今回、1名失踪（逮捕され、帰国）、2名は喧嘩の末、同意の上、途中帰国という事案が発生。
- ・ 組合からは、3名分の賠償金（=60万円）と航空券代の請求書が届き、大揉めの様子。その送り出し機関の社長さんは、失踪者1名については、違法とはいえ、契約書（覚書）履行という意味で、致し方ないが、どうして途中帰国の2名の分まで20万円支払わなければならないのか??と怒り心頭だそうです。

→ 至極御尤もです。笑

途中帰国は4万円/人という取り決めがある以上、支払う義務はありませんよね。

※ 元々違法なんで、支払う義務も何もあつたもんじゃないんですが。笑

- ・ さらに航空券についても、失踪者1名、途中帰国者2名分も実習生本人が支払うでもなく、購入前に送り出し機関に相談するでもなく、監理団体が購入し、立て替えただけとちゃっかり請求書を送付。

→ 社長、さらに怒り心頭。

- ・ この旨を監理団体に連絡したところ、「払ってくれないなら、今後の付き合いを考える」との回答だったそうです。

わかりやすく言えば、オタクとやらないで、もっとお金をくれるところとやりますという意味です。

- ・ 最初の契約書（覚書）通りやりましようと言っても、「最初の頃は、オタクからの実習生が少なかったからで、現在は、約 100 名が日本にいるから、無効だ。」との回答。

→ えーっと…支離滅裂だと感じるのは、私の日本語力が低いのでしょうか??

最初の契約書（覚書）に人数に応じた価格変動の文言もないとのことですから、無効だと言われる筋合いもありませんよね。

さらに、契約書なのに、更新・変更についての文言も記載がないようで、尚更、支離滅裂。笑

- ・ 拳げ句の果てに、送り出し機関 240 社あるんだから、変えるの簡単だよ。と宣ったようです。

→ え??許可済みの監理団体なんて 1,027 ですけど。笑

こちらこそ変えるの簡単ですけど。笑

ありがちなお話です。

キックバックの件もそうですが、何かにつけて、金金金の監理団体さんは少なくありません。

※ 営利を追求してはならないとの文言など、どこ吹く風です。

こうして、「他社ならもっと金くれるよ～」というなめた発言も少なくないですし、実際に聞いたこともあります。

この監理団体さんは、ご自身の立場がまるでわかっていないようです。

「監理団体名・理事長名・印鑑付きの請求書+メール+失踪の賠償にかかる覚書」の 3 点を送り出し機関に押さえられている現状をどう理解しているのでしょうか??

外国人技能実習機構に提出したら、どうなると思いますか??

※ ちなみにこの監理団体、「優良」の認定を受けているそうですから、余計に笑い話です。笑

機構のチェックや優良の定義を疑いたくもなりますが、表に出ない覚書である以上、見抜くのは不可能でしょう。

基本的には、監理団体なり送り出し機関なりの内部告発ぐらいしか明るみになることはありえないと思います。

優良認定の監理団体が、失踪の賠償の取り決めをしており、ご丁寧に請求書まで送付している事実を機構が掴んだら 200%許可取り消しです。

※ 機構は発足したばかりで、存在意義を証明する必要がありますので、優良である監理団体が法令違反をしている事実を掴めば、喜んで食いつくでしょう。

脱線しますが、約 1,500 の監理団体が継続許可申請（らしい）をし、既に 1,027 の監理団体が許可になっていますが、まだ増えるんですかね??既に十分だと思っているんですが…。

恐らく、監理団体は、「送り出し機関もうちの監理団体のおかげで、実習生を日本へ送り出せて、手数料や管理費といった甘い汁を吸ってるんだから」と、まさか切られる、通報なんて手段は露にも考えていないでしょう。

ベトナム人にも堪忍袋があります。

あまり、偉そうになめたこと宣っていると寝首かかれますよ。

ちなみ、私からは、上記の通り、機構に証拠を提出して、切ったらいいんじゃないですか??と助言させてもらいました。

【ホント、この業界どんだけ腐ってるんですかね。胸がすっきりする話を聞きたいものです。】

Drifting too far - 44 沢野忠庵と岡本三右衛門

私たちは本を読み頭の中で考え、自分なりの考え方行動の仕方を決定しています。こうした作業は絶対に必要なものでありその結果として得られたものはそれぞれにとっての正しい結論ということができると思います。しかしそれは頭の中での理解に過ぎず、実践を通して心から、身体全体で感じ取らなければ説得力のない空論でしかないのかもしれないかもしれません。外国人の問題また日本語もままならない子供たちと勉強を伴いすれば全身でもって問題そのものを実感することができます。そうした観点から物事を見ていくとこれまで感じていたこととは違ったものが見えてきます。

その一つとしてキリシタン時代の殉教者の問題もあります。なぜ殉教者をたたえるのか。今の平和な時代では毎年の恒例行事としてのお花見とどれ程の違いがあるのかと疑問を持ってしまいます。キリシタン時代のカトリック信者が、命の重さ、信仰の重さ、信仰を伝える重さをどの様に考えていたか分からないとしても信仰の火を途絶えさすことだけは避ける必要があったと思います。そうした思いを強く持った人たちもいれば、自分の信仰を保つことだけを考えた人たちもいたと思います。どちらがいいとか悪いとかの話ではなく、どのようにすれば残していくことができるかは司祭たちの課題としてあったはずです。その手段の一つとして表向き転び隠れとなる選択しもあったといえるのではないのでしょうか。

宗教には一向一揆やイスラミックステイトの自爆テロのような過激さと信仰が表裏一体になったところがあります。天国に生まれ変わることを目的とし猪突猛進してしまえば本末転倒といえるかもしれません。しかしそうした殉教への憧れのもとに日本への宣教に沢山の宣教師が来たのではないのでしょうか。それに感化されて天国への憧れを抱いて殉教することには抵抗を感じてしまいます。身を隠し続けながら司牧に励んだ司祭たちも最後は教えに殉じてしまいました。

沢野忠庵と名乗ったイエズス会の司祭フェレイラまた岡本三右衛門と名乗った司祭キアラは拷問の苦しみに耐えられず転んだのでしょうか。キリスト教が体中にしみ込んだ人達であり、宣教に命をかけ司牧に励んできた人物が長時間にわたる拷問の末に転んでいます。死にきれなかったからというよりは十分にイエスの苦しみを体験し、これから苦しみの中で殉教していく人達のために心の中でミサを行い祈りを捧げたい信仰の証を残したいとの思いから転んだのではないのでしょうか。拷問に耐え切れなかったとしてもこうした思いは必ず心の中に芽生え実行していたのではないのでしょうか。新聞記事で天正の使節としてローマ教皇に謁見し帰国後棄教したと言われる千々石ミゲルの墓の発掘から棄教したのではなくイエズス会の方針と相いれず退会しただけで棄教はしていなかったとの報道があったこととも考えると四面楚歌の中で信仰を持つ人達から非難されながらも生きつづけたのは死んでいく者たちへのカトリック教徒としての最後の秘跡である終油の秘跡を心の中でミサと祈りを行なうことで代えるための苦渋の決断だったのではないのでしょうか。沢野忠庵はキリスト教を攻撃する「顕疑録」、天文学書「天文備用」や医学書「南蛮流外科秘伝」を、岡本三右衛門はキリスト教の教義について解説した「天主教大意」を著しています。この禁教の時代に正確な教理書を残す必要はあったでしょうし、こうした方法でしかできなかったと言えます。この二人また表に出てこない転んだ人達また隠れとなった人達の思いはどうだったのでしょうか。帚木 蓬生の「守教」のように自分だけを殉教者として差出し、村人を隠れとして信仰を守らせた歴史もあります。何がいいのかわるいのかの問題ではなく、平和の時代にはそうした思いは頭の中だけの理解で終わってしまいます。しかしそれをどのようにして自分の心の中に落とし込むことができるか。世間のドロドロした生活の現場を通して僅かでも感じ取っていく必要があるのかもしれないかもしれません。泡沫キリスト教徒の勝手な妄想でしかないとしても。

12月4日に1カ月に1回の経過観察に行ってきました。少しふらつき感があるので貧血気味かと思っていたらやはりヘモグロビンが少ないし、白血球や血小板もまだまだ回復途上といった状態でした。抗がん剤の副作用はまだまだ健在で髭の数十本程度は多少伸びてきていますが頭髪はまだまだ2か月ちょっと前の状況、要するに散髪した状態と変わらず、寒さをしっかり感じています。プードル犬が胴体の毛を刈られて寒い思いをしていることに共感を覚えています。1カ月に1回の骨粗鬆症予防の薬も処方されており、手の爪の先がよく割れて服に引っかかるのが嫌になります。病気になって初めて人間の身体の敏感さに気がつかされたといっても何かしら他人事のように忘れるのか無視しているのか分かりませんが無関心のまま生活しています。診察時に「運動していいですか。」と先生に聞くと「小松さんの場合は、運動はダメ、ハイキングはダメだけど散歩程度なら良いでしょう。」と言われたこととこの病気の短時間勤務復帰平均日数の241日(8カ月)と考え合わせるとまだまだ普通の生活はダメだと理解せざるを得ないのでしょう。「小松さんの場合は」と断られるのはただ標準的レベルを超えて重篤であり今生きているのが不思議だと言うぐらい悪かったと言うことのように、先日近所のお医者さんと話していたら見舞いに行つて病状を聞くと「1週間もたない、と感じた。」と話されたことと考えると治療が終わったとは言え少しばかりは生活態度を自重せねばならないのかもしれないかもしれません。また抗がん剤の副作用として心臓に障害が出る可能性があるらしく来月の診察時に「心エコー」の検査をするとのことでした。そう聞いたためか日々疲れを感じています。家でじっと静養するか、毎日出歩いて何かしらしているのが良いか、の二者択一では当然後者にしかならないので時折反省することにしていきます。

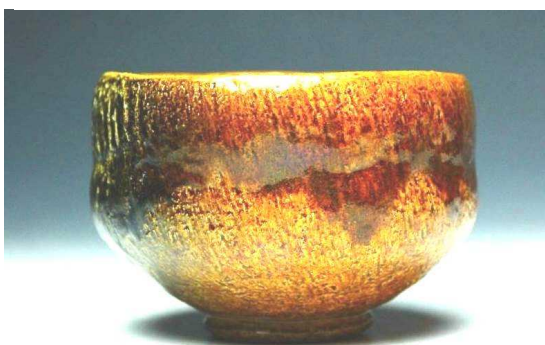
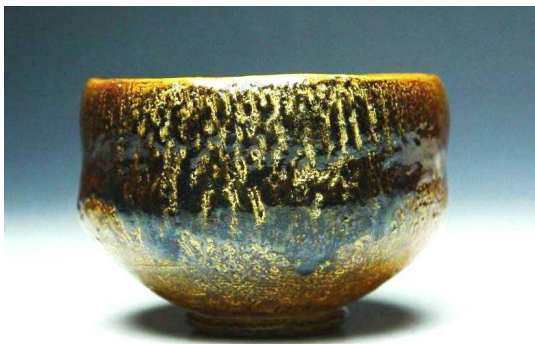
【寝たきり】

入院してすぐ肺の内視鏡検査がありました。胃カメラも飲んだことが無いので抵抗感がありました。座った状態で口を上に向けて検査されていると病人になった意識が芽生え、寝たきり状態にさせられる感がありましたが、直ぐに本物の寝たきり状態になってしまいこれまで頭の中にあつた闘病生活についての認識が一変しました。元気な時は色々な人に助けられていることに気づかず自分ひとりの力で生きていていてもいざ闘病生活に入ると自分で無力さ、何もできず、病院内のお医者さんや看護師さん、配膳、部屋の掃除等のスタッフなど様々な人たちのお世話になっていることを痛感させられました。最初の一か月強の状態の悪いときは本を読むこともせず只ひたすらベッドに横たわり真上を見て何も考えずジッとしていました。これも慣れれば苦にならなくなったのですが、それは自分の肉体が必死で戦っているのに自分の精神がそれに協力せず本を読んだりテレビを見たりすれば体力を損ない肉体の戦いの足を引っ張ることになると感じたからでした。しかし今ではそうした気持ちを忘れて体に無理ばかりかけている状況にあります。抗がん剤の副作用はまだ残っています。左頬から口の中にかけて軽いしびれ感と味覚障害があり、両足の膝から下のしびれ感、両肩関節の痛み、少しバタバタと活動して家に帰った時の疲労感、一度椅子に座って立つときの腰から下の痛み、朝起きるとき起ちあがるのに一苦労することなどいろいろあります。これらは特別気にもかけてはいませんが、こうした様々な症状もさることながら髪や髭が全く伸びないということから肉体的なダメージがかなりあることは感じています。しかし長年の慣習が先行し、特別することも無いのに毎日9時には仕事に出ています。

「初心を忘れるな。」まさにその通りなので寝たきりだった時のことを思い出さなければいけません。体力消耗と精神活動の停止とともに人間の尊厳などないこと、それを捨て去り病人に徹しなければ生き延びれないことがわかりました。まだ最初の内は排便はお丸を使い事後処理は看護師さんをお願いしていましたが、その都度ナースコールのボタンを押すことには抵抗がありました。「看護師さんに迷惑をかける。」との思いもあり不自由な世界でした。そのうち導尿管が設置されたことで大きく改善されました。しかし次は体内の毒素を排泄するため下剤が点滴に入り

だすと導尿管を外し、おむつをしなければいけない状況になり日に4回も5回もおむつの取り換えをしてもらわなければいけません。それ以前におむつへの排泄自体大きな屈辱感を伴い、また替えてもらうために若い看護師さんに腰から下をさらけ出すことも精神的な抵抗感は小さなものではありませんでした。しかし開き直らざるを得ない状況下にあることまた助けを求めなければ生活もできないことを受け入れることでこのあたりのことは解消しました。病人に徹しなければならぬということでした。それは人間には尊厳など必要無いということでした。禅では「今、此処、自己」しかないと言います。当にそうだと実感しました。いろいろな慰めの言葉をかけられますが、今の私には身体を労わって生きることも必要ですが下手な説明をするよりは「今、此処、自己」を「死ぬまで元気」という言葉に置き換えて返答しています。人間何事にも開きなおって、自分自身のこととして考えてみる必要があると思っています。これはあくまでも対自分との関係であり、外国人の問題のように相手の話とは全く違います。他人の置かれた状況は絶対に自分で感じることはできません。痛みを分かち合うということ自体出来るのかどうか疑問に感じています。相手の痛みを感じるできないまま係っているのは、「頼まれたら断れないから」ということもありながら、「3面記事を読む面白さがあるから」と言わざるを得ません。相手の痛みは感じるというのはきれいごとの話で感じては仕方がないことですし、その人たち以外にたくさんの問題を抱えた人が目の前にいながらも何も相談に来ないことへの痛みを自分自身に感じることははっきりと分かってきたのが今回の入院の成果だったのかもしれない。

ケラメイコス ～ 大樋焼の飴釉茶碗



大樋焼は金沢市に本拠地がありウキィベディアによると江戸時代初期の寛文6年(1666年)、加賀百万石、加賀藩5代藩主・前田綱紀が京都から茶堂として仙叟(裏千家4代千宗室)を招いた際に、同道した土師長左衛門を始祖とし藩の御用窯として始まり代々大樋長左衛門を名乗り、飴釉が代表的な釉薬とされています。

この茶碗は大樋本家のものではなく梅山窯の中村康平(香山壮明)の造ったものです。銘は「壮明」と入っています。茶碗には関心が薄かったのですが、最近何を思ったのか茶碗が気になってよく眺めています。茶道を習っている訳でもないためお茶を飲むのには明末期のゆがんだ欠けた茶碗で大いに満足しています。ただ坂田泥華の六地藏風の茶碗だけは欲しくて仕方がないとの思いは数十年持ち続けていながらもなかなか手に入れるところまでは至っていません。

お茶の世界では茶碗の良し悪しではなく宗匠の箱書きがあるかどうかで値段が極端に違いますし、自分の好みに合う茶碗はなかなか無いし、楽系のものでもいいもの

があっても手は出ないしと、思い出したように茶碗を見ていたらたまたまこの茶碗が目につきました。「これでお茶が飲んでみたい。」と思いながら眺め、終了時間が10分を切っても4桁台で止まっており「この辺りまでならいいか。」というところで入札するとそれよりは低い価格で手に入ってしまう驚いています。当然箱は有りません。使うため食器棚の隅に置いておくのでしばらく箱は必要ない話ですが、少しいい箱にすると茶碗と同程度の費用がかかるというのも何となく考えさせられてしまいます。「良い箱を設え、宗匠の箱書きをもらい、二重箱にする」といったことに関心はないとしても、趣味の世界とは自己満足のための世界なので大差のない話かもしれませんし、むしろ買うことを楽しんでいる世界と切り捨ててしまえばいい話でしかないと言えます。やっと使うことに目覚めたのは良いとしてもいささか時期を失したような思いに駆られています。

本の紹介

ブラック職場—過ちはなぜ繰り返されるのか 笹山尚人 著 光文社新書 780 円
縄文の思想 瀬川拓郎 著 現代新書 840 円

毎年のことながら師走前後になると面白そうな本が出てきます・この二つもそうしたもので、どちらも面白かったので併せて紹介することにしました。

笹山先生は岩波ジュニア新書に「労働法はぼくらの味方」と「パワハラに負けない」が簡潔に分かりやすく書かれているので初心者向けのテキストによいものでした。今回のものは労働問題をどのように考えていくかの方面から参考になるもので、具体的な提言がされています。章立てを見ると、第1章「ブラック」職場の正体、第2章「長時間労働と「やりがいの搾取」、第3章非正規と低賃金、第4章解雇と復職の困難、第5章人事権を再考せよ、第6章労働法の存在理由と問題点、第7章5つの解決策、第8章ホワイトな社会に向けて、となっています。第7章の5つの解決策として①労働法の規制強化、②法規制を守らせる仕組み、運用の体制を整える、③労働法とその使い方を周知させる、④労働者に抵抗力を付ける、⑤利益至上主義の企業活動を改める取り組みを進める、であり、第8章では、①ユニオンの取組、②企業自体の取組、③労使の取組、④個人の取組、⑤国や地方自治体の取組が述べられています。

「縄文の思想」については、勾玉と土偶に関心があるため読んでみました。実際遺物を通しての解釈であれば立場によって自由に説明できるので関心はないのですが、瀬川先生はアイヌ文化の研究者であり、縄文の思想がアイヌの文化また日本全国の神話等との類似性に着目して丹念にそうした資料を積み重ねて漁民を中心とした海上生活者の神話の等の中にその痕跡を指摘されています。学生時代「栽培植物と農耕の起源」を読んで大きな海がありながらも短期間のうちに拡散した様子を知ってびっくりしたことから比べると陸地沿いを動くのであれば北海道から沖縄までの間など今のわたしたちが考えるよりは問題のない距離だったはずです。古代の社会の広範な地理的関係性はいろいろ考えるうえで大いに参考となりました。さらに何とも言えない表情の土偶が一つは欲しくなりました。

言葉

百尺竿頭の人

石霜和尚が言った、
「百尺の竿の頭で。どう一歩を進めるか」
またある古徳が言った、
「百尺の竿の頭に坐っている人は、[道に]入ることができたと言ってもまだホンモノではない。百尺の竿の頭で一歩を進めて、十方世界に[自己の]全身を實現せねばならない。」

無門関を読む P.52

秋月龍珉 著 講談社学術文庫

発行所

医事業務支援センター・小松社会保険労務士事務所
フィリピン人労働者を支援する会

〒734-0045 広島市南区西本浦町 14-11-511

携帯 090-7590-0215

e-mail k.komatsu@do.enjoy.ne.jp <http://srk2002.com/>

平成 30 年 1 月 1 日 発行